新入級予定生徒保護者説明会

横浜市立鴨志田中学校通級指導教室
きこえとことばの教室・まなびの支援教室
〒227-0033 横浜市青葉区鴨志田町536番地　TEL/FAX 045-961-8727

鴨志田中学校通級指導教室

開設　平成19年4月

教室の種類

きこえとことばの教室
まなびの支援教室

対象となる地域／中学校

横浜北部（青葉・都筑・緑・港北区）

本教室利用生徒数（R5.6月現在）

36校196名
きこえとことばの教室　17名（1教室）
まなびの支援教室　179名（10教室）

（横浜市立中学校通級設置校）

本教室の重点目標

横浜市通級指導教室の目標
『一人ひとりがもてる力を活かし自分らしく生きる』

【鴨志田中通級の重点目標】

- 自分の好きなことや得意なことを知り、自分にできることを意欲的に取り組むことができる。
- できないことは無理をせず、自分に合った方法で対処することができる。
- 困ったときやわからないときに、他の人に相談することができる。
- 生きていくために最低限必要なルールを守ることができる。

本教室の指導の３本柱

傾聴

・本人の見ている世界に寄り添う感性を大切に、本人の好きなことや得意なことに徹底的に付き合う。

遊び直し

・本人の“楽しい”、“うれしい”という自然な感情を引き出し、失敗や負けを恐れずに、心から笑える瞬間を共有する。

ふり返り

・体験した出来事について、その時の気持ちや考えを言語化し、試行錯誤に寄り添いながら、前向きな自己理解を育む。

本教室の活動のねらい

本教室で行った方がよいと考えているもの

- ほっとできる居場所づくり
- 本人の興味・関心に沿った活動
- 非バーチャルな体験的活動

本教室で行わない方がよいと考えているもの

- 教科の学習の遅れを取り戻すための指導
- SSTをはじめとする訓練
- 一般的な生徒指導

➡十分な実態把握をもとに「個別の指導計画」を作成し、個別の指導目標や指導方法を設定しています。

鴨志田中通級の指導の3本柱

『傾聴・遊び直し・ふり返り』　良き伴走者として

好きなことの共有

自然な感情の表出

伝えられた経験

他者との関わり

受け入れられた感覚

安心・安全

ほっとできる居場所づくり

自己選択・自己決定の機会

多様な価値観との出会い

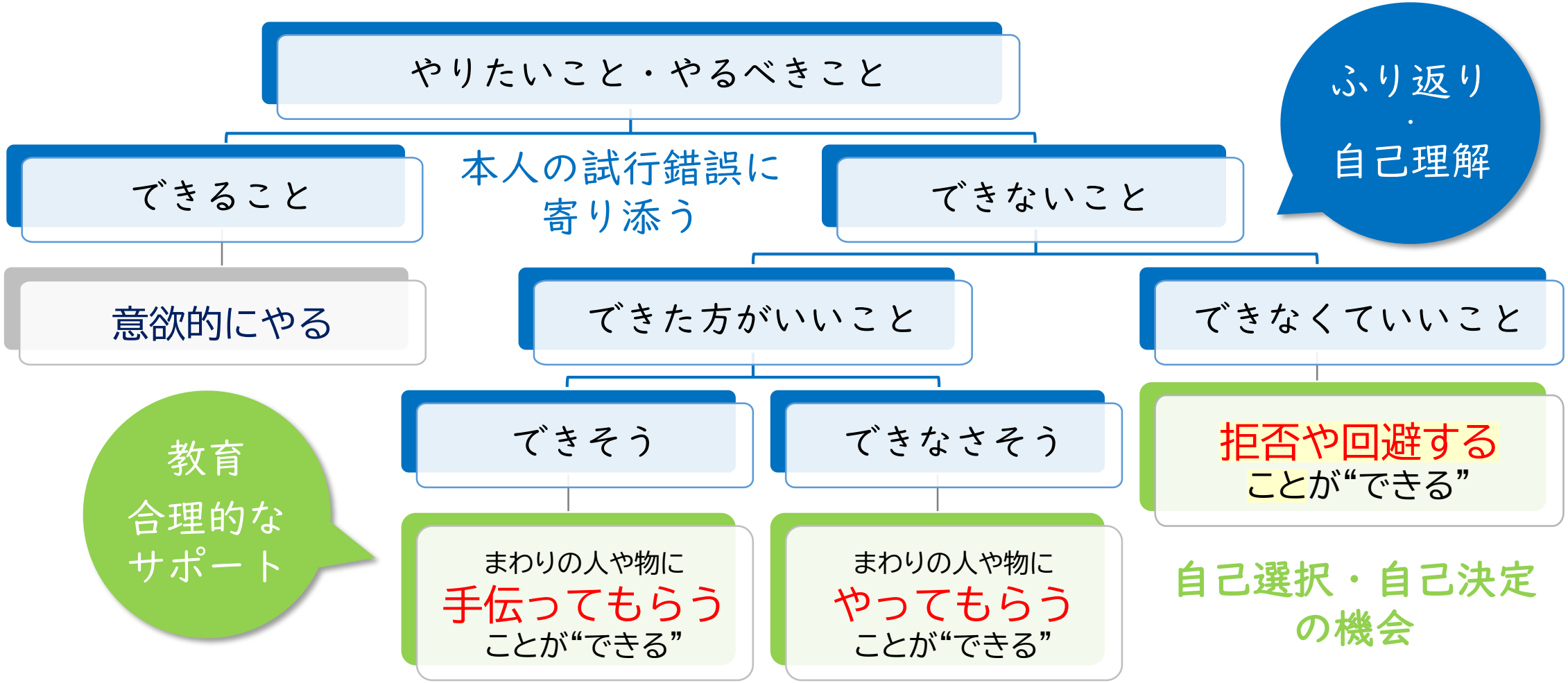
感情や思考を整える機会

前向きな自己理解と社会的スキルの獲得

『自己決定力』と『相談力』を育む

『自己決定力と相談力を育む』

自己決定力…できること・できないことを見極める力



『自己決定力と相談力を育む』

相談力

本人の好きなことの共有

自分の快・不快な感情を表現できる。

自分の気持ちや考えを伝えられる。

自分が困っていることを伝えられる。

自分が何に困っているか説明できる。

- 何に困っていて、どうしてほしいか相手に説明できる。
- 自分から、いつ、だれに相談すればよいかわかる。

活動の形態

- 利用回数

  週1回・月2回・月1回から決めます。

- 平日、１コマ 90分、予約制

  ❶10時～11時30分

  ❷13時～14時30分

  ❸15時～16時30分

（日々の活動）

本人の状態や興味関心に合わせて

個別活動 ⇔ 小集団活動

＋集団活動（年3回企画）

- 主担当教員との個別活動を基本に、その日の本人の状態や興味関心に合わせて、活動内容や集団構成（2～8名程度の小集団活動）等を臨機応変に設定するオーダーメイドの活動を行っています。

通級を利用するにあたって

○ 本教室の通級指導における利点

- 日常から離れられる空間 ⇒ 日常の自分をふり返る機会
- 余計な感覚刺激に配慮した活動環境
- その日の本人の状態や興味関心に応じたオーダーメイドな活動
- その子のための９０分間

○ 通級指導を利用する際の本人やご家庭の心配事

- 在籍校を抜けた分の授業や学校生活への不安
- 在籍校での登下校（遅刻や早退）時の周囲の視線や捉え
- 日常と異なる場所や人、移動手段等に対する不安
- 在籍校との共通理解、情報共有　等

中学卒業後の進路選択

卒業生の進路状況

		R2	R3	R4
公立	全日制	36%	31%	24%
	定時制	2%	5%	10%
	通信制	2%	2%	2%
私立	全日制	23%	23%	29%
	定時制	0%	0%	0%
	通信制	30%	29%	19%
国立		0%	0%	2%
サポート校		5%	5%	5%
高等専門		0%	3%	0%
高等専修		2%	2%	3%
高等特支		0%	2%	3%
その他		0%	0%	2%

○ 最近の進路選択における傾向

- 学習状況（評価）をもとにした学校選択だけでなく、自分に合った学び方や学習内容、通学スタイルやサポート体制等を考えた選択の増加
- 自分に合った入試方法の選択
- 入試における合理的配慮の申請　等

本人の様子や状態に応じて、近い将来の展望等を話題にしながら、本人に合った進路情報を提供しています。

今後の予定

３月25日 ＊予定	初回面談のお知らせをご自宅へ送付 送付する封書の中に、初回面談のお知らせ（日時など）、調査票、緊急時の連絡票等が入っています。 必要事項をご記入の上、初回面談当日にご持参ください。
４月１日	進学先の中学校（在籍校）へ初回面談のお知らせを送付
４月11日 ～24日	初回面談（本人および保護者、各家庭40分程度） • 初回面談時に、通級回数を決定します。 ※初回面談終了後、通級願い（様式１号、初回面談時に配付）を在籍校にご提出ください。
５月上旬	主担当者決定後、担当より家庭連絡
５月中旬	新入級生の指導開始